

2026年春、4月開設！

【子どもの居場所】としての T-over人権こども塾 「数学教室」

他にはない、ここにしかない、ちょっと変わった
「おまけ」付き「数学教室」

「おまけ」って？

育むのは数学だけではありません！当学習教室には「おまけ」があります。

お菓子の「おまけ」は、実はそちらがメインだったりしますよね。当学習教室も、数学能力を高めつつ、実は「おまけ」がメインだったりします。その「おまけ」とは、「世の中の問題を人権教育として学ぶ」ことです。

人権教育はすべての教育の根幹

学力をつけることは、現代社会を生きていくうえで大切なことですが、より大切なこともあると考えます。その大切なことは、学校でも大切にされているのでしょうか。多様性が問われている時代、当学習教室は、「人権教育はすべての教育の根幹」を理念として運営していきます。

人権学習をすると学力があがる

言葉たらずではありますが、これまで教育に携わってきた確かな実感です。もちろん学習をせずして学力が上がるわけではありませんし、人権学習だけをして学力が上がるわけでもありません。また、すべての人が有名大学に入れるわけでもありません。ただ、本気で人権学習に向き合うことができれば、それぞれが潜在的にもっているポテンシャルを最大限に引き上げることができると思います。

生きる力

当学習教室に加入した中高生は、自動的に「人権こども塾生」として、月1～2回の定例講座に参加していただきます。「人権・平和・環境」について多彩な各分野のエキスパートから、学校では得られないような学びを、体験的・対話的に育んでもらいます。その事象の当事者の体温を直に感じてもらいます。これこそが、学校ではできない、貴重な、生涯にわたって生きる力となります。

やる気スイッチがここに

たとえば、差別の実相に焦点を当てた当事者の真剣な語りを聞いたとき、子どもたちはどう感じるでしょう。「かわいそう、あんなふうにならなくてよかった」ではなく、「生きてくれた人たち、ありがとう。自分もこれから真剣に生きていく」となります。他の様々な社会問題についてもそうですが、憐れんだり同情するのではなく、「だから今、自分は何を為すべきか」と、そのベクトルを自分に向けようとします。それが、自ら学ぼうとする意欲を引き上げてくれるのです。



当塾は、上級学校に進むことがゴールではないと考えます。それはあくまでも人生の通過点に過ぎず、「学びつづけることの大切さ」を学ぶことをコンセプトにします。

そのためにも、様々な人権問題について学ぶことを通して社会の問題に目を向け、「考える力」、「社会を深く知る力」、「対話する力」を育てていきます。そのなかで、各々の個性を伸ばしていきます。

個性のなかでも、「読み・書き・語り」ができる人をめざします。つまり、自己表現力を高めていきます。それが初めからできる人はなかなかいません。ですから、「できる人」ではなく、「自己表現したい人」、「自己表現が好きな人」、「自己表現を許容できる人」の入塾を期待しています。

月毎の事前予約制

□平日：夕・夜の2部制…………… 夕16:30～18:30, 夜19:00～21:00

□土曜：昼・夕の2部制…………… 昼13:30～15:30, 夕16:30～18:30

□日曜…………… 休み(中高生は月1～2回人権こども塾の日)

□祝・休日：昼・夕・夜の3部制… 昼13:30～15:30, 夕16:30～18:30, 夜19:00～21:00

※他に臨時の閉室日もあります。

※予約時間外でも空席があれば自習室として活用してください。



・ 個別・少人数学習 (1教室5人程度まで)

教えられることに慣れるのではなく、自ら学ぶ力、自学自習していく力をつけます。

・ 対象

中学生・高校生・小学生の順に優先し、1教室5名程度までの募集とします。

・ 場所

城北高校正門より東に50m, 英会話教室東隣, T-over人権教育研究所内
(徳島市北田宮4丁目8-22)

・ 月謝

週2回：月15,000円 週3回：月20,000円

光熱費, 教材費, 設備費等込み

・ 無料体験会開催！

2026年1月から無料体験会を開催します。
月予定表をご覧のうえ、下記連絡先まで事前にご連絡ください。

教室の約束

1. 中高生は人権こども塾への参加必須…定例講座を月に1～2回実施(詳しい内容は上記QRコードからHPをご覧ください)
2. 毎回「生活ノート」の提出…「書く力, ふりかえる力, 考えを文字に表す力」の育成
3. 試験成績や通知表は必ず提出
4. 最低6～8時間以上の睡眠…遅くともその日のうちには就寝
5. ネット環境は保護者または各自の適正な管理化にあること

私が指導します

室長・吉成正士(よしなりただし)プロフィール

1964年徳島市生まれ, 徳島大学教育学部卒業, 鳴門教育大学教職大学院修了, 小学校・中学校教諭専修免許取得, 第4回上廣道徳教育賞受賞, 第48回・第50回部落解放文学賞小説部門受賞, 人権を語り合う中学生交流集会を30年にわたり主宰

T-over人権教育研究所・人権こども塾共同代表, 国連NGO横浜国際人権センターうずしおブランチ代表, 同月刊誌「語るかたるトーク」コラム毎月連載, 徳島ペンクラブ会員

連絡・お問い合わせ先:090-1577-3552

詳しくは右QRコードからHPをご覧ください

